様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 540810	コミュニティ・プラント維持管理事業	主管課名	土木管理課
この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		
	施策	環境と人にやさしいまち	課長名	竹谷　好裕
	基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進		

(1)事業の概要

コミュニティ・プラント（平池処理区・明知上処理区）の施設維持管理

平池処理区　計画人口　480人、処理区域　4.0ha
明知上処理区　計画人口　1,962人、処理区域　24ha
みよし南台処理区　計画人口　1,200人、処理区域　5.6ha

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	処理場施設の点検回数	回
②	水質試験の回数	回
③	処理場ポンプ等の施設分解整備基数	基

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	平池地区、明知上地区にある下水道施設（コミュニティ・プラント施設）の維持管理を行う。（施設の保守点検：週1回、水質検査（月2回）、設備の分解整備、マンホールポンプの保守点検：4基(月1回)）
26年度計画	□前年と同様 ■変更あり → 変更内容　みよし南台処理区の施設移管（計画人口　1,200人、処理区域　5.6ha）

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①処理場
②中継ポンプ
③管渠

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	処理場数	箇所
②	中継ポンプ箇所数	箇所
③	管渠延長	m

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

下水処理施設の機能が（20mg/l以下）に維持される

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	放流水の水質（BOD）平池処理区	mg/l
②	放流水の水質（BOD）明知上処理区①	mg/l
③	放流水の水質（BOD）明知上処理区②	mg/l

(4)結果(上位基本事業の意図)

河川等の水質の維持

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	し尿汲取り率	%
②	河川等水質環境基準適合率	%
③	下水接続率	%

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	回	52	52	52	52	52	52
	②	回	24	24	24	24	24	24
	③	基	30	30	30	30	30	30
(6)の対象指標	①	箇所	3	3	3	3	3	3
	②	箇所	5	5	5	5	5	5
	③	m	10,311	10,311	10,311	10,311	10,311	10,311
(7)の成果指標	①	mg/l	5	5	5	5	5	5
	②	mg/l	5	5	5	5	5	5
	③	mg/l	1	1	1	1	1	1
(8)の結果の成果指標	①	%	100	100	100	100	100	100
	②	%	88	88	88	88	88	88
	③	%	96.7	96.8	96.9	96.9	97	97

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	08	項	04	目	03

(11)コスト

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	43,535	50,204	88,042	88,519	91,529	91,792
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	13,103	12,587	17,454	20,345	20,440	20,500
	一般財源	千円	30,432	37,617	70,588	68,174	71,089	71,292
人件費B		千円	9,151	8,896	8,896	8,896	8,896	8,896
	正職員従事時間×人数	時間×人	600 × 4	395 × 6	395 × 6	395 × 6	395 × 6	395 × 6
	正職員以外の人件費	千円	110	110	110	110	110	110
その他費用C		千円	233	233	233	233	233	233
トータルコストA+B+C		千円	52,919	59,333	97,171	97,648	100,658	100,921
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/ 箇所	17,640	19,778	32,390	32,549	33,553	33,640
	②	千円/ 箇所	10,584	11,867	19,434	19,530	20,132	20,184
	③	千円/ m	5	6	9	9	10	10

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540810	コミュニティ・プラント維持管理事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？

平成9年度　から

(2)この事務事業を開始したきっかけは？

生活環境並びに水環境の保全、公衆衛生の向上により、コミュニティ・プラント事業の処理施設が建設され、平成9年度に供用開始したことに伴い本事業が始まった。

(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？

□変化していない
■変化している → 変化した内容　事業開始時期と比較すると、接続率も向上した、事業効果が出ている。

(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	地方自治法	
			この事務を行う根拠又は理由	コミュニティ・プラント施設を効率的に維持管理するために、この事業が必要である。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	放流水の水質は、河川への放水基準を大きく下回っているため今以上の向上は必要ない。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	■ある → ■庁内事業 / □庁外事業 □ない	類似事業名	公共下水道維持管理管理事業　他	
			類似事業との再編の可能性	□ある → 内容 ■ない	
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	■ある / □ない → ■現状で適正 / □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）							
	(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
		コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
	(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	コミュニティ・プラント受益者分担金及び使用料徴収管理等事業との統合を行い事業の効率化を図り、使用料の徴収率向上を目指し企業団と管内市町で徴収手続きの見直しを協議中であり、本年10月の実施に向けて調整中です。 コミュニティプラント事業については、公共下水道基本計画区域外であるが、地区住民の生活環境の安定を図るために公共（流域）下水道域への接続を検討していく。					